

事業所名 グループホーム六じょうや

運営推進会議開催報告書

開催日時 令和4年12月22日(木)		
参加者(今回は新型コロナウイルスのため集まらず、資料を配布した人数)	議 題	
利用者 0名	1	六じょうや基本理念・目指す場所
利用者家族 8名	2	入居者情報
地域住民の代表者 3名	3	利用者の医療看護の状況
市職員 1名	4	行事報告 実績写真添付
地域包括支援センター職員 1名	5	身体拘束廃止委員会
見識者 0名	6	今後の事業計画
事業所 0名		
会 議 録		
<p>今回は新型コロナウイルスの感染拡大の危険があるため、室内で集まらずに資料をお渡しして回答を待つ形で行いました。</p> <p>2 入居者要介護度の状況、平均年齢、平均介護度、年齢別介護度、面会者数などについて前回との変化を報告しました。</p> <p>3 入居者の医療看護の状況(R4.10.27~R4.12.21の期間)を報告しました。 〔利用者の転帰状況〕 〔入居者の看護、介護の状況〕 〔利用者の健康教室開催状況〕 講師矢萩看護師</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月 冬の感染症とインフルエンザについての説明 12月 第5回新型コロナワクチン予防接種についての説明 <p>入居者参加と職員参加で一緒に勉強しています。(別々に参加)</p> <p>4 主な行事報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月 紅葉ツアー ・12月15日 クリスマス会 ・12月末 年賀状書き <p>各行事の楽しさを説明し、写真を添付してご家族にも知って頂きました。</p> <p>5 身体拘束廃止委員会</p>		

最近、入管管理局が不法滞在の外国人を管理施設に拘束して、病死させた事件や、警察によって暴れた人を長時間拘束して死亡させた事件などがある。医療の世界でも拘束は同意書があれば許されている。介護施設だけが、拘束をすると違反とされるのはなぜだと思いますか。

(瀬戸市職員)

- ・医療機関では、患者さんの安全を確保する観点から手足を固定する等の行為が多くなってしまっているかもしれませんが、医療や介護、障がいにおいて、やむを得ない場合を除き、原則身体拘束を行わないということは共通していることだと思います。

(職員)

- ・認知症の人が限定的に入所されているため、最初から人権の保護が行われているのではないか。
- ・介護の施設には強制力がないから、警察機関などとは違うんじゃないか。

(その他の意見)

- ・毎回運営推進会議の資料に写真を添付して頂いているので、入居者様が楽しんでイベントに参加している様子が分かります。

6 今後の事業計画

- ・今期を振り返って
- ・設備等整備について
- ・職員の定着について
- ・今後の主な行事について
12月31 ぜんざい食べて年越し会 1月 新年祝賀式
- ・入居者状況

- ・次回運営推進会議 2023年2月23日(木)

(新型コロナウイルスにより集会が無理な場合は資料をお届けし、ご意見をお待ちしています)。